



平成26年6月21日

「持続可能な開発のための教育（ESD）」愛称の決定について

文部科学省及び環境省は、「持続可能な開発のための教育（ESD^{※1}）」をより身近に感じてもらうため、「みんなでつくる みんなにわかる『持続可能な開発のための教育（ESD）』愛称公募」を実施いたしました。公募を通じて親しみやすく、覚えやすいESDの愛称を設けることで、本年11月に我が国で開催される「ESDに関するユネスコ世界会議」（国連教育科学文化機関（ユネスコ）と日本政府の共催）の成功及びそれ以降のESDの推進に向け、国内におけるESDの理解の促進を目指します。

このたび、4,000件を上回る応募があり、大賞（1点）及び優秀賞（2点）が決定しましたのでお知らせします。

（ESDユネスコ世界会議PRイベント「ESDフェスタ2014in東京」（6月21日（土）開催）において表彰式を実施）

※1 ESDとは、Education for Sustainable Development（持続可能な開発のための教育）の略称

1. 受賞作品

■ 大賞 今日よりいいアースへの学び

愛媛県松山市立新玉小学校6年生 堀之内 遥奈さん

■ 優秀賞 地球の未来をつくる学習

福岡県大牟田市立米生中学校2年生 前田 伊織さん

■ 優秀賞 地球みんなのためのプログラム

福岡県大牟田市立倉永小学校5年生 角 沙織さん



※ 今後、大賞作品については、様々な場面でESDの広報に使用する予定としています。

2. 大賞受賞者からのコメント

新玉小学校では、私たちがデザインしたクッキーを地域のお店で販売してもらい、その売り上げの一部をモザンビークに寄附する活動を続けています。そういった活動を通して、今日よりもっといい地球になったらいいな、と思い「今日よりいい明日へ」の「明日」と「アース（地球）」をかけて作りました。大賞に選ばれて嬉しかったです。



前列 左から：角沙織さん、堀之内遙奈さん、前田伊織さん
後列 左から：山崎直子さん、上野通子文部科学大臣政務官、白井貴子さん、
さかなクン、松岡修造さん

※ 山崎直子さん、白井貴子さん、さかなクン、松岡修造さん：

ESD ユネスコ世界会議に向け、広く一般にESDに広報するための「ESD オフィシャル
サポーター」

<担当> 国際統括官付世界会議準備室
広報・イベント班専門職 小野憲一（内線 4956）
ユネスコ振興推進係長 江幡 忍（内線 2602）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-2602（直通）
FAX：03-6734-3679

(参考)

■ESDとは ～あなたの毎日が、未来になる。～

ESDは、Education for Sustainable Development（持続可能な開発のための教育）の略です。

ESDとは、現代社会における地球規模の課題（環境・貧困・人権・平和・開発等）を自らの問題として捉え、身近なところから行動を起こす力を身につける（think globally, act locally）ことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。

2002年の「持続可能な開発に関する世界首脳会議（ヨハネスブルグ）」で我が国がESDの重要性を提唱し、これを受け、同年、国連第57回総会決議により、2005年から2014年までの10年を「国連ESDの10年」とし、ユネスコが主導機関に指名されました。

■持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議

今年、「国連ESDの10年」の最終年に当たります。「ESDに関するユネスコ世界会議」は、ユネスコと日本政府の共催により、ユネスコに加盟している195か国から閣僚を含むESD関係者が参加する会議であり、「国連ESDの10年」を振り返りつつ、ESDの更なる推進方策について議論する予定です。

（1）閣僚級会合及び全体の取りまとめ会合（愛知県名古屋市）

日程：11月10日（月）から12日（水）

11月13日（木）フォローアップ会合

会場：名古屋国際会議場

（2）ステークホルダー^{※2}の主たる会合（岡山県岡山市）

①ユネスコスクール世界大会

日程：11月6日（木）から8日（土）

会場：ホテルグランヴィア岡山

国立大学法人岡山大学

②ユース・コンファレンス

日程：11月7日（金）

会場：岡山国際交流センター

③持続可能な開発のための教育に関する拠点の会議

日程：11月4日（火）から7日（金）

会場：岡山コンベンションセンター

※2 ステークホルダーとは、国連機関、研究者、学校関係者、民間企業、NPO等を想定

■ ESDの愛称公募

(1) 目的：

国内におけるESDの理解促進を図るため、国民に対して親しみやすく、覚えやすい「ESD（持続可能な開発のための教育）」の愛称を公募。また、公募のプロセスそのものを、広く一般国民にESDへの関心を高めてもらう機会となることを目指す。

(2) 主催： 文部科学省及び環境省

(3) 応募期間： 平成26年3月4日（火）～4月25日（金）

(4) 応募方法等：

ESDストーリーブック「ESD QUEST」を読み、ESDを覚えやすく、親しみやすく表現した15文字以内の愛称を募集。

■ ESDストーリーブック「ESD QUEST」

小学校高学年の児童から大人まで理解できるよう、可愛いキャラクターを用い、ロールプレイング形式にてESDを分かりやすく説明するストーリーブックを作成し、ユネスコスクールを含む学校関係者、ESD関係イベント出席者等に広く配付しており、これまでに約20,000部を配付しました。



■ ESDポータルサイト

平成26年6月、「ESDに関するユネスコ世界会議」に向けて、広く一般国民及びESDのステークホルダーを対象として、ユネスコ及び開催地元（愛知県名古屋市、岡山市）等と連携を図りつつ、ESDユネスコ世界会議のプログラムや各種イベント等の情報を、一元的に分かりやすく発信することを目的として、ESDに関するポータルサイトを創設。

URL：<https://www.esd-jpnatcom.jp/>



■ ESDフェイスブック

平成25年10月、ESDを更に周知するためのフェイスブックを開設。ユネスコスクールの活動紹介、ESD標語など、盛りだくさんの内容でESDを分かりやすく発信。

URL：<https://www.facebook.com/esd.jpnatcom/>

